

# 鳥取砂丘コナン空港航空機利用・地域交通戦略

## 【概要版】

令和5年3月策定予定

鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム

### 目次

---

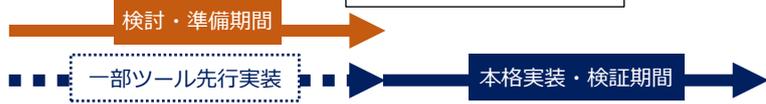
1. 取組み内容.....	1
全体スケジュール.....	1
出口戦略1「情報」に関する取組み.....	2
出口戦略2「移動」に関する取組み.....	2
出口戦略3「活動」に関する取組み.....	3
2. 令和5年度以降の活動体制、役割分担.....	4
作業部会1「情報」の取組み.....	5
作業部会2「移動」の取組み.....	5
作業部会3「活動」の取組み.....	5
3. 今後に向けて.....	6

# 1. 取組み内容

## 全体スケジュール

出口戦略ごとの取組みのスケジュール一覧を以下に示す。

大阪・関西万博 2025  
(令和7年4月～10月)



	取組み内容	R5 年度 2023	R6 年度 2024	R7 年度 2025	R8 年度 2026 以降
「情報」 出口戦略 1	情報プラットフォーム (ホームページ) の構築	内容検討 使用システム選定	システム構築 試行期間 二次交通紹介チラシを先行作成	実装、適宜改善	
	各交通事業者、観光地の 電子チケットの構築	チケット内容検討 参加事業者調整	システム構築 試行期間 空港イベント等の電子化を先行実施	実装、適宜改善	
	情報プラットフォーム (ホームページ)、観光 情報等の周知強化	案内方法、媒体 の検討	バナー広告掲載、 二次交通紹介、空港イベント等の HP	空港 HP 改修、PR 動画作成・発信	案内充実
「移動」 出口戦略 2	空港、砂丘、イオン、鳥 取大学前駅等を結ぶ 8 の字循環線の運行	かにつき空港ロード での試行運行 路線検討	各種協議、申請 準備、実験、一部試行期間	試行運行	本格運行
	周辺鉄道駅、観光地をタ ーゲットとした定額 (又 は乗合) タクシーの運行	運行内容検討 参加事業者調整	許認可申請 法定会議	参画事業者による サービス開始、適宜拡大	
「活動」 出口戦略 3	鳥取港 (賀露) と鳥取空 港の連携強化	連携方法検討	事業者間調整	サービス実装	
	各種観光地での電子チ ケット・クーポン等の対 応	チケット内容検討 参加事業者調整	システム構築 試行期間	参画事業者による 試行運用	本格実装
	UD 情報の発信、ANA 空 港アクセスナビへの反 映	空港 UD 診断 周知方法検討	先行発信	内容充実、拡大	
	空港での食、物産、ワー クスペース等の充実	内容検討、早期実施が 可能な取組み確認	一部先行実施	内容充実、拡大 食、物産のイベント等の実施、案内充実	

## 出口戦略1「情報」に関する取組み

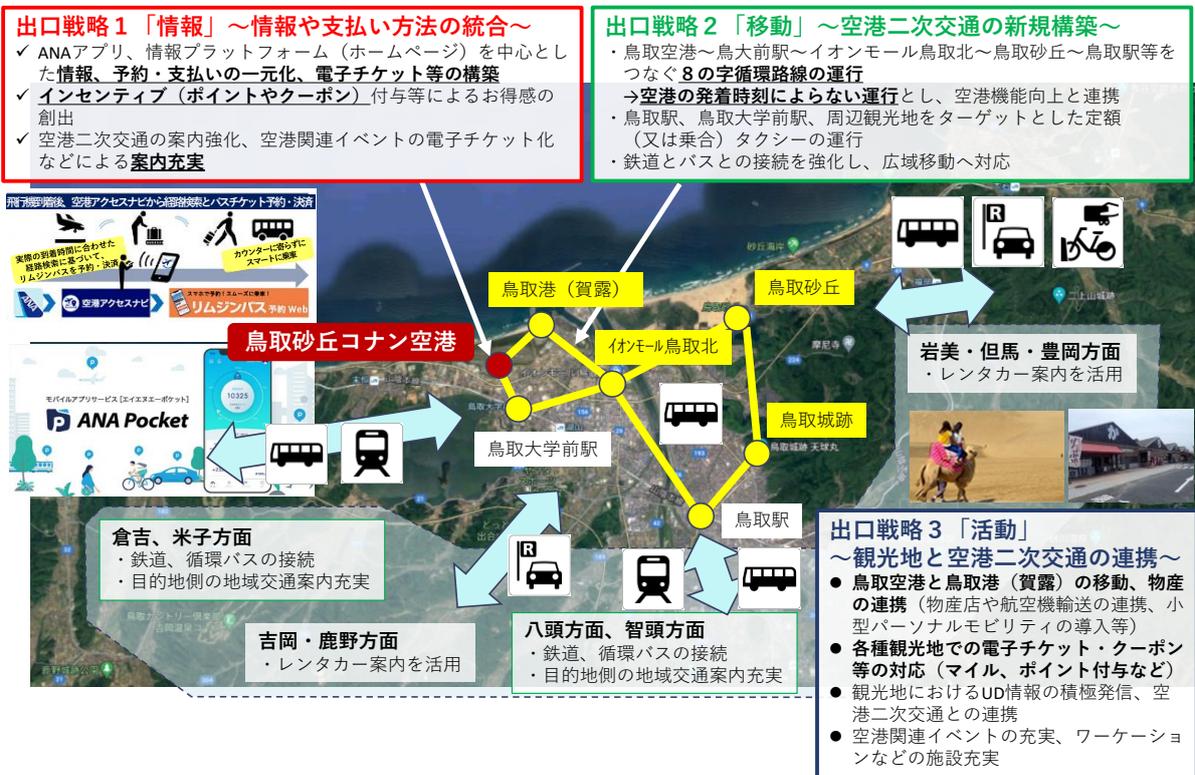
<p>①情報プラットフォーム（ホームページ）の構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 観光連盟ホームページ「とっとり旅」と連携するプラットフォームホームページを構築（既存システムの活用又は本プラットフォームで新たに構築）</li> <li>● 電子チケットや空港 UD（ユニバーサルデザイン）情報の掲載も併せて行う</li> <li>● 航空機予約情報、電子チケット購入状況などの連携を行い、需要の集中具合の把握、モニタリング→改善という DX 推進を図る</li> <li>● <b>目的地ごとの空港二次交通の案内、紹介チラシ、ルートマップ等の作成、配布、ホームページ掲載 →令和5年度に先行着手</b></li> </ul>
<p>②各交通事業者、観光地の電子チケットの構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空港二次交通である路線バス、タクシーについて、空港～目的地間の電子チケットを発行</li> <li>● プラットフォームにおいて、電子チケットを公開</li> <li>● <b>鳥取空港で開催されるイベントについて、電子チケット化が容易なものは早期に進める（滑走路見学、滑走路早朝マラソン等）→令和5年度に先行着手</b></li> </ul>
<p>③情報プラットフォーム（ホームページ）、観光情報等の周知強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ANA のホームページ、空港アクセスナビ、空港ホームページなどで情報プラットフォームに関する周知の実施（バナー広告掲載、リンク先の追加等）</li> <li>● 訪日外国人向けの PR 動画の作成、配信</li> <li>● <b>空港二次交通の紹介チラシ、イベント関連の電子チケットについて空港 HP で案内 →令和5年度に先行実施</b></li> </ul>

## 出口戦略2「移動」に関する取組み

<p>①空港、砂丘、イオン、鳥取大学前駅等を結ぶ8の字循環線の運行</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 既存路線（賀露循環またはループ麒麟獅子バス）を活用し、鳥取空港～鳥大前駅～イオンモール鳥取北～砂丘～鳥取駅等を結ぶ8の字循環路線を整備</li> <li>● 1時間に1～2本の運行など、高頻度かつ航空機の発着時間によらない運行とする</li> <li>● 路線見直しに関連し、鳥取空港周辺のバスマップの作成や空港内でのバスマップ掲示を実施</li> <li>● 8の字循環路線の一部となる「かっこ空港ロード（鳥取空港～鳥取港（賀露）・かろいち）」について、既存路線の活用または新規運行によって、先行して運行を検討</li> </ul>
<p>②鳥取駅、鳥取大学前駅、周辺観光地をターゲットとした定額（又は乗合）タクシーの運行</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鳥取空港と空港周辺の主要目的地、観光地を結ぶ定額タクシーまたは乗合タクシーの運行実施</li> <li>● 電子チケット、情報プラットフォームと連携し、ホームページでの掲載、航空機予約情報との紐づけによるスムーズな利用を実現する</li> </ul>

## 出口戦略3「活動」に関する取組み

<p>①鳥取港（賀露）と鳥取空港の連携強化（同じ便での貨物輸送、小型モビリティ等）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鳥取港（賀露）で購入可能な物産の空港での案内実施（鳥取港（賀露）で購入可能な物産を空港でも購入可能とし、鳥取港（賀露）から輸送するなどの連携を検討）</li> <li>● 鳥取空港～鳥取港（賀露）間を移動に対応し、観光資源としても活用できる小型パーソナルモビリティの配備等（移動手段のひとつとなるが、観光資源としても活用可能であることから、出口戦略3として位置付ける）</li> <li>● 鳥取港（賀露）で購入した海産物の航空機輸送、鳥取空港での受取等について連携実施</li> </ul>
<p>②各種観光地での電子チケット・クーポン等の対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 観光地の電子チケットを発行</li> <li>● プラットフォームにおいて、電子チケットを公開</li> <li>● 航空機予約情報、電子チケット購入状況などの連携を行い、需要の集中具合の把握、モニタリング→改善というDX推進を図る</li> </ul>
<p>③UD情報の発信、ANA空港アクセスナビへの反映</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空港UD（ユニバーサルデザイン）情報の発信</li> <li>● 空港UD診断による調査、施設改善</li> <li>● ANAの空港UDMaaSとの連携検討</li> </ul>
<p>④空港での食、物産、ワークスペース等の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 飲食施設、物産施設の拡充検討</li> <li>● Wi-Fi設備、ワークスペース等の確保検討</li> <li>● <b>鳥取空港における食、物産関連のイベントの充実、電子チケットの活用 →令和5年度に先行実施</b></li> </ul>



■ 図 出口戦略の全体像（鳥取砂丘コナン空港周辺での取組み）

## 2. 令和5年度以降の活動体制、役割分担

令和5年度以降は、鳥取砂丘コナン空港航空機利用・地域交通戦略（以下、「空港・地域交通戦略」という）を踏まえ出口戦略ごとの「作業部会」を設置し、作業部会で取組みの具体メニューを作成し、「全体会議」にて合意形成を図る。

取組み内容の実施に際して試行運用や試験運行など行政支援が必要となる場合については、全体会議で合意形成を図ったのちに、鳥取空港の利用を促進する懇話会（以下、利用促進懇話会という）、県・市町に提案する。

作業部会については、それぞれの出口戦略ごとに作業部会リーダーを設定し、取組みの早期実施に向けた動きを確立する。

### 「作業部会」：3つの出口戦略それぞれで開催

- ・各作業部会、年に数回開催
- ・空港・地域交通戦略をもとに、取組み内容の具体化、実施に向け協議、調整等を行う

取組み内容	航空会社	鉄道事業者	バス事業者	タクシー事業者	観光関係 （商工、観光関係）	県、市町	事務局	
							ビル空港	県（空港管理者）
<b>作業部会1</b> 情報プラットフォーム（ホームページ）の構築 各交通事業者、観光地の電子チケットの構築 ANA予約サイト、ANA空港アクセスナビ、空港HP による情報プラットフォームの案内強化 令和5年度に先行して実装化 ・空港二次交通の紹介チラシの作成、配布、発信 ・空港関連イベント（滑走路見学等）の電子化	●	○	○	○	○	○	●	○
<b>作業部会2</b> 空港、砂丘、イオン、鳥取大学前駅等を結ぶ8の字循環線の運行 鳥取駅、鳥取大学前駅、周辺観光地をターゲットとした定額（又は乗合）タクシーの運行			●	○		○	●	○
<b>作業部会3</b> 鳥取港（貨露）での物産と航空機輸送の連携（同じ便での貨物輸送等） 各種観光地での電子チケット・クーポン等の対応 UD情報の発信、ANA空港アクセスナビへの反映 空港での食、物産、ワークスペース等の充実 令和5年度に先行して実装化 ・食、物産に関するイベントの充実、発信強化	○		○	○	●	○	●	○

※取組みの具体化に伴い、必要に応じて外部企業が参画

●：作業部会リーダー ○：作業部会構成メンバー

「全体会議」にて合意形成を図る（年2回程度開催）

取組みの実施

必要に応じて取組みの具体的メニューを行政等に提案

取組み内容の効果を精査し、利用促進懇話会、県・市町が支援を判断

■ 図 令和5年度以降の進め方の全体像

## 作業部会1「情報」の取組み

作業部会1の取組みは、情報プラットフォームや電子チケットなど、取組みの実施に際して構築費等を必要とする可能性がある。利用促進懇話会・行政の次年度予算要求もにらみながら取組み内容を検討し、6～7月の作業部会で調整及び関係者間での合意を行い、8月の全体会議で合意形成、9月以降、取組みの実装化を進める。

目安の時期	内容（令和5年度の進め方）
4～5月	事務局による取組み素案検討、関係者との下打合せ
6～7月	作業部会を集中的に開催し、実施項目を決定
8月	全体会議に報告、合意形成を図る
9月	利用促進懇話会・行政に提案
9～2月	取組み具体化
2～3月	全体会議での報告、次年度の進め方の整理

## 作業部会2「移動」の取組み

作業部会2の取組みは、路線バスの8の字循環線、定額タクシー等の運行が主な協議事項となり、地域交通を担う側面から継続的な協議が必要となる。令和5年度では、令和6年度以降に準備、実施できるよう、8月の全体会議で進捗報告、9月以降も引き続き事務局による検討を進め、作業部会、全体会議で方向性を決定する。

目安の時期	内容（令和5年度の進め方）
4～7月	事務局による取組み素案検討、関係者との下打合せ
8月	全体会議に報告、合意形成を図る
9～11月	取組み具体化
12～1月	作業部会を開催し、次年度の実施内容を確認
2～3月	全体会議での報告、次年度の進め方の整理

## 作業部会3「活動」の取組み

作業部会3の取組みは、鳥取空港と鳥取港（賀露）の連携、空港関連のイベント充実など、早期に実現可能な取組みがある。利用促進懇話会・行政の次年度予算要求もにらみながら取組み内容を検討し、6～7月の作業部会で具体化し、8月の全体会議で合意形成、9月以降、取組みの実施を進める。

目安の時期	内容（令和5年度の進め方）
4～5月	事務局による取組み素案検討、関係者との下打合せ
6～7月	作業部会を集中的に開催し、実施項目を決定
8月	全体会議に報告、合意形成を図る
9月	利用促進懇話会・行政に提案
9～2月	取組み具体化
2～3月	全体会議での報告、次年度の進め方の整理

### 3. 今後に向けて

空港・地域交通戦略は、令和4年度に実施した各種調査、会議での議論を踏まえ、今後数年間の目指す姿、取組み内容、役割分担を整理したものである。

令和5年度以降、各作業部会を設置し、作業部会において取組みの具体化を進め、当面の目標としては、令和7（2025）年に予定される大阪・関西万博に向けての各種取組みの実装化となる。

本プラットフォームは民間企業が主体となり構成される会議体であり、令和5年度以降も、民間企業が中心となり、スピード感を持って実装化に向けて検討を進める。

また、国は、「観光立国推進基本計画」に基づき令和7（2025）年を目標とし、新型コロナウイルス流行前の訪日外国人旅行者数の過去最多（令和元（2019）年の3,188万人）の更新を目指すなど、積極的な姿勢を打ち出している。

アフターコロナを見据えて鳥取県内への観光客を増やし、快適に移動してもらうためにも、これらの取組みを推進していく。

3つの出口戦略	目指す変化
情報	空港二次交通、観光情報が <b>一元化されて提供</b> されている 支払い方法が <b>電子化</b> されている これらの <b>周知が適切に実施</b> されている
移動	空港～周辺の駅、観光地を結ぶ <b>循環バスが高頻度で運行</b> している 細やかなニーズに対応した <b>定額（または乗合）タクシーが運行</b> している
活動	各観光地で <b>電子チケット、クーポン等の対応</b> がされている 鳥取港（賀露）での <b>物産と航空機輸送が連携</b> している 空港や空港二次交通に関する <b>ユニバーサルデザイン情報が発信</b> されている



- これらを通じて空港二次交通を活性化し、
- 大阪・関西万博（2025）に向けた受け入れ環境の整備
  - 訪日外国人の鳥取県内への誘致、快適な移動環境の提供を進める